

戯曲

もろいじょうじ
諸井條次



萩市
(1911～1994)

提供：諸井堯子

諸井條次は東京本郷の生まれで、経済界の重鎮、諸井一族の出である。開成中学校三年の時、結核で療養生活となり、その間に触れた新劇の舞台と、一族の事業で働く底辺の人々への関心が、彼の思想形成に大きな影響を与えた。終戦後、母方の叔父を頼って萩に定住し、演出家日笠慶尚氏と出会い、共に山口演劇研究所を設立。更に「劇団はぐるま座」を組織する。「千鳥太鼓」「野火」など数多く上演され、映画「千羽鶴」の脚本では全国の児童たちの共感を呼んだ。晩年は歴史書『萩の乱と長州士族の維新』に心血を注いだ。

(野口英男)

【主な著作】

『諸井條次一幕物語』(劇生活社、昭和29年)

戯曲『冬の旅』(劇生活社、昭和28年)

『萩の乱と長州士族の維新』(同成社、平成11年)